

前橋四公教養講座

『史料から読み解く 秋元家と総社旧臣との関係』



令和元年 11月3日 (日)

午後1時30分～3時 (開場午後1時)

総社市民サービスセンター (総社公民館) ホール

〒371-0852 前橋市総社町総社1583-2

講師

一般財団法人 群馬地域文化振興会常務理事

松田 猛 氏

お申し込み方法は裏面

主催：前橋市、総社秋元公歴史まつり実行委員会



前橋四公教養講座

『史料から読み解く 秋元家と総社旧臣との関係』



あらまし

江戸時代に現在の前橋市域内を治めた、前橋藩主の酒井雅楽頭家と松平大和守家、総社藩主の秋元越中守家、大胡藩主の牧野駿河守家の「前橋四公」。その功績と歴史的価値を市内外へ広く発信するため、前橋四公関連イベントの中では毎回「前橋四公教養講座」を開催しています。第8回目となる今回は、11月10日（日）に開催される総社町の恒例行事「総社秋元公歴史まつり」にあわせ、秋元越中守家についての講座を開講します。一般財団法人群馬地域文化振興会常務理事の松田猛さんを講師にお招きし、昨年発見され話題となった書状などの古文書を用いながら、秋元家と総社旧臣との関係を読み解きます。

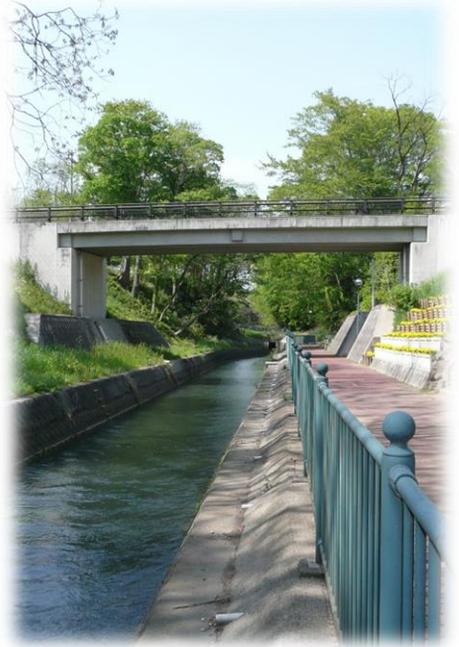
講師プロフィール

一般財団法人 群馬地域文化振興会常務理事 松田 猛 氏

前橋市元総社町出身。63歳。前橋高校から群馬大学教育学部卒業。昭和55年から県内小中学校教諭、昭和57年から県教委文化財保護課勤務。その後も、学校と文化財行政とを行き来し、県教委県史編さん室、県埋蔵文化財調査事業団、そして再び戻った県教委文化財保護課では埋蔵・史跡担当として多胡碑・大室古墳群の整備事業などを指導。一方で、平成12年から17年まで群馬大学講師（兼任）を務め、博物館学を講義した。平成21年から高崎市の小学校長として学校経営に専念するが、上野三碑をユネスコ「世界の記憶」登録の動きが起こり、推進協議会の一員として、県文化振興課が開催する講演会に数多く講師として参加。平成29年、多胡小学校長を最後に定年退職。同年、これまでの歴史研究の成果と共に、上野三碑のユネスコ「世界の記憶」登録運動における県民への講演会活動などが評価され、第25回石川薫記念地域文化賞研究賞を受賞した。平成30年から現職。また、現在も発掘調査が進む国府跡解明のため前橋市教育委員会主管の上野国府等調査委員会調査部会幹事などを務めている。著書に『群馬県の歴史』（山川出版社、共著）、『上野三碑—古代史を語る東国の石碑—』（同成社）、『上野三碑』（みやま文庫）などがある。



昨年発見された秋元家関連の書簡
(松田重昭氏所蔵)



天狗岩用水

お申し込み (先着200名)

10月30日(水) までに前橋市文化国際課へ (TEL 027-898-6992)

関連イベント **総社秋元公歴史まつり** 11月10日(日)総社公民館

【タイムスケジュール】

- | | | |
|-------|----------|---|
| 10:00 | ステージイベント | 前橋南高校「書道パフォーマンス」
野村たかあき氏制作「総社オリジナル紙芝居」ほか |
| | 総社マルシェ | 総社大村、GRASSAほか |
| 12:00 | 出陣式 | |
| 13:00 | 武者行列 | 総社公民館～元景寺～総社公民館 |

お問い合わせ
総社公民館 TEL 027-251-4933



イラスト 井田ヒロト